

野市社会福祉課長 新庄敏雅 様
本邦の障害者福祉に關する
本市では、障害者がいわゆる「障害者」の施設を計画的
に推進するため、平成二十一年に定めた「障害者福祉計画」の理
念であるノーマライゼーション・就労など各種施策の推進を図つてま
いりました。
計画策定以後、障害者がいわゆる「障害者」の施設を計画的
に推進するため、平成十五年より「支援費制度」が実施され、これまでの措
置から契約制度へと変わり、サービスを利用できる人自らがサービスを選択する
制度へと変わりました。また、決めてくる仕組みへと変わりました。
発達障害者への支援法は、平成十七八年に実現地域で施行され、現在地
域で施行されています。
心ならしして「障害者」がいののある人への支援法は、平成十七八年に実現地
域で施行され、現在地域で施行されています。
心ならしして「障害者」がいののある人への支援法は、平成十七八年に実現地
域で施行され、現在地域で施行されています。

ふたたび大きな度化は少子高齢化の現状を踏まえました。こうした状況の変化が本市におい程度化・重複化の傾向をもたらすとともに、地域での資源の有効活用と、中・長期的な視点での政策立案が求められます。そこで、本研究では、これまで培ってきた地元の意見を見聞きしながら、新たな福祉施策の基本となるべきものについて検討を行ないます。

「障害者自立支援法」の熟慮

今年卒業されるみなさん、おめでとうございます。
今まで学校や施設などでたくさんの仲間や友達と楽しい経験をして来られたと思います。楽しい思い出が出来ましたか。辛かつたり悲しかつたりしたこと也有つたかも知れませんね。
これから新しい場所で新しい生活が始まりますが、みなさんの周囲には必ず助けて応援してくれる人がいます。そのことを忘れないで、これからも楽しいことをどんどん見つけに行って下さい。

（会員の皆さま）

今年度、皆様のご協力により、育成会の活動を無事終えることができました。どうぞよろしくお願いします。

くのことを学ぶ機会に恵まれ、とても有意義な時間を持つことができました。しかし、障害者自ら支援法の実行や特別支援教育の実施など障害者。(児)を取り巻く環境が激変しつつあり、育成会として存在意義を問われるような大切な時期にあつたにも関わらず、会員の方々のためにならぬ形のあるものを何も残すことができるず、日々の業務に追われて一年が過ぎてしまったことは、本当に申し訳なく思つております。様々な分野でご活躍されている方々が会員になつて下さっている強みを生かした活動をして行くためのお手伝いができれば良いと思つております。

障害児教育部会長 久郷悟
卒業される皆さん、ご卒業おめでとうございます。
あなた達が卒業された後、この四月から、法律の改正で「障害児学級」が「特別支援学級」に改められ、本格的に特別支援教育が始まります。
普通学級に、知的につまずいてはいないが、相手の気持ちがうまくなつかめず場の状況に応じた行動ができない、落ち着きがなく多動で注意が集中しない、聞く、話す・読む・書く・計算するなどについてすべてではないが特定の能がでつまずいている子どもたちがいて、この「つまずきについてまわりの人々に十分に理解してもらえず、

支援していいきましょうというのと、特別支援教育」ということになります。今までに障害のある子ども一人ひとりのニーズに応じた教育が行なわれようとしているのです。従来の障害のある子どもをも含めて、どの子どもにも、その実態や特性に応じて、どの場所で、誰が、どんな内容を、どのように学ぶべきか、これからの点が今後の教育的基本的な考え方になります。

一人ひとりの子どもたちの実態や特性、ニーズに応じた教育を計画的に進めるためには、保護者の協力、理解なくしてはできません。これからが育成会の皆さんのお出番なかもしません。

卒業されるみなさんへ

したことを、心から感謝してあります

さとうひさし

第2号
野洲市手をつなぐ育成会
発行者
福田智恵
印刷所
にっこり作業所
TEL588-0503

A black and white photograph showing a man from the waist up, seated at a table and looking down at a piece of paper. He is wearing a dark suit jacket over a light-colored shirt. In the background, a wall features a framed certificate or plaque with the text "DR. BERNARD LIEBERMAN" visible.



保護者研修会

と、「プレゼン
トタイム。
楽しい時
を過ごし
ました。

ほ
いしゃけんしゅうかい

保 護 者 研 修 会

いわがつにじゅうさんじつ
一月二十三日火曜日
見聞がく
見学しました。一生懸命働いた
所を見学しました。印象的でした。

親子学習

クリスマス会

参加者百十六名、たくさんの方に来て頂きました。「サンタさんは誰だ」というゲームをしたあ

へいせい ねんど やす し て いせいせいかく じぎょうほんこう 平成18年度野洲市手をつなぐ育成会事業報告			
月	日	曜	じにわいきゅう 事業内容
4	14	金	ひがいせいじゆくさくひりうけ 役員会(第3回引継ぎ)
5	26	水	ひがいせいじゆくさくひりうけ 賃貸業手をつなぐ育成会通常総会
6	~23	金	ひがいせいじゆくさくひりうけ 会員募集
6	24	土	ひがいせいじゆくさくひりうけ 第2回障害者スポーツ大会
6	28,29	木	ひがいせいじゆくさくひりうけ 野洲市小中学校虐待児童学級合宿伯爵学習会(後援)
6	30	金	ひがいせいじゆくさくひりうけ 役員会「幹事・保護者評議員会」
7	8	土	ひがいせいじゆくさくひりうけ 野洲市手をつなぐ育成会総会及び研修会
7	9	日	ひがいせいじゆくさくひりうけ 第25回滋賀県スペシャルスポーツカーニバル
7	15	土	ひがいせいじゆくさくひりうけ 保護者懇親会(10:30~12:00)
7	26	水	ひがいせいじゆくさくひりうけ 野洲市福祉交流会
7	30	日	ひがいせいじゆくさくひりうけ 第41回滋賀県知的障害者教育福祉振興大会
9	10	日	ひがいせいじゆくさくひりうけ 第45回近畿知的障害者福祉大会
10	21	土	チャリティーバザー開催
11	4	土	新子学習
12	3	日	クリスマス会
19年1月	28	日	OBLレクリエーション
	1	火	ひがいせいじゆくさくひりうけ 保護者研修
2	4	土	ひがいせいじゆくさくひりうけ 15年度役員選出
2	23	金	ひがいせいじゆくさくひりうけ 野洲市小中学校虐待児童学級卒業式を祝う会(後援)
3	9	金	ひがいせいじゆくさくひりうけ 広報「きらきら」発行
こみせんせきの じぎょうほんこう 滋賀県農業教育情報 センター			
コミセンさんの じぎょうほんこう 滋賀県農業教育情報 センター			
野洲小学校			
子どもの園			
コミセンきたの			
コミセンやす			
長浜ドーム			
コミセンやす			
マイアミラン			
しが県民芸術創造館			
大阪			
アルプラザ野洲			
あいとうマーケット			
ステーション			
健康福祉センター			
東京ボーリング・ジム			
もりやま作業所			
コミセンやす			
さざなみホール			

滋賀県立八幡護養学校
生徒は、身らしくなつてきました。Sくん。長谷川先生
では、しまの歩行器を使い、長い距離を預張って歩いています。
また、お話をすることを中心から楽しんでいて、「何味のボーテが好きですか?」
「ライオンバスに乗りましたが、自分の気持ちを上手に教師や友達に言葉で伝えていい
ます。今年度から一週間通して、寄宿舎に泊まることになりました。これでも、待ち前の優しさを發揮して、小学部のお友達にお菓子の袋を開けてあげたりする等、頼もししいお兄さんぶりを發揮しています。

滋賀県立八幡産業護学校
卒業されるみなさん
おめでとうございます
今後の活躍をお祈りしています

滋賀県立八日市養護学校 春四月、待つと不安を胸に新らえたなスタッフをきつてから早いものでもう一年が過ぎようとしています。日々の学習や遊びの中で、子ども達それぞれが楽しめたことは喜びました。運動会や学習発表会では、文化祭では、大舞台に立つて、緊張しつつも、練習の成果を存分に発揮し、皆誇らしげな姿を見せてくれました。いろんな事を経験したこの一年。皆それぞれのペースで、着実に力をつけていました。また四月からお互いに頑張っていきましょう。

生が「人間は力の打ち合わせで、ハナ・Qのアビールをしました。緊張のスタートです。先生方がお客様です。まず、おでんの材料やそれぞれの値段を決めて注文受けをします。そして集金とチケットの交換を終え、材料を仕入れた後は前日の仕込みで。保護者の方にも助けていただきながら、当日を迎えました。四時頃、目の前で、同時にハックに詰めて職員室のお客様も大満足して下さいました。この収益で三学期間に校外学習を企画し、修学旅行などにつなげました。このように、生活徒たちの場面でもきらきら輝き、誰かに喜んでもらうことの心地よさを感じることができました。

に、さつまいものを植えました。暑い中、毎日水やりを頑張りました。その結果もあり、十一月には、顔の色よりも大きなさつまいもを、たくさん収穫することができました。土の中から大きなさつまいもが出たときには、とてもうれしそうな表情で、達成感に満ち溢れておりました。しかし、じられました。また、十二月には自分たちで収穫したさつまいもを使って、ケーキを作り、クリスマス会をしました。自ら進んで道具や材料を準備し、みんなで協力しておいしいケーキを完成させることができました。四月に比べ、包丁の使い方も上手になり、成長した姿を見ることができました。

今年も元気な子どもの皆様や卒業生が
学校職員のお客様を迎えて、きら
カレー屋さんの開店です。

「あま肉カレー」「わくわく、
たちかレーリー」「ミックススカレー」の
「りんご入りチーズカレー」の
店グループに分かれてしましました。
子どもたちがアイデアを出し
飯の形などに入れる具や味、具や
飯などを作工夫しました。ま
ジヤガイモは、自
分たちで育てたも
のを使いました。
子どもたちの目
は、きらきら輝い
てました。また、
素敵なもの出るべ
ジができました。

樂しく力レンタル作りの活動をすることができました。
篠原小学校

監かん査さ会計会計
岡本岡本
中村千代美聰子
支えあい、地域社会のなかで共に暮らしていく「ノーマライゼーション社会」を目指して活動してまいりたいと思います。多くの皆様のご理解とご協力をお願いします。

一年間

ののかが

や
き
野洲小学校

年が五十年生いのAさんが、「Bさんが、一年で最後だからやらせてあげよう。」と言つてくれてその後の分担もムーズにいきました。描いたり書きたりも重ならないよう上手に選んで絵を描きました。子どもたちの優しさにほつとして

「春」未来学校級二組の新入生を迎へスタートです。ふたりの新入生が、夏休みの勉強会、水泳の練習をして、冬の学習発表会の練習を行いました。一生懸命でした。そして、「春」二人の卒業生を送り出し、新たなスタートです。

間まで活動してきました。県大会に向け、一学期は長距離走は誰でも苦手とするところです。けれど練習習慣も三年生の姿を見て、一年生が地道に走り始めました。また、三年生はこれまでの積み上げから走り続けることに対し積極的に頑張りました。そして、二学期は卓球の部への出場です。相手に合わせての打ち合い、互いのアドバイス、ラリー等、活き活きと練習しました。大会当日は、初戦突破を果しました。生徒も負けて落胆するも、個々に戦優勝の生徒など様々な姿がありました。これらは仲間がいるからこそ、一緒に支え励まし合い、個々の仲間の大らかな切方が実感したこの一年でした。

つづじ学級が、まことに元気には、十二名の仲間で、つづじは、十二月に「おでんやさん」をはじめました。みんなで話し合いで、自分たちの担当の「具一」を決めました。看板やチケット作り、チケット販賣に出し、自分でん作り、そしてなんとうござんやさんの活動で自分の担当一貫してやり遂げました。一人ひとりが自分の力を發揮しようと一生懸命取り組むすばらしさとともに、仲間を思いやりながら合うよさをあらためて感じました。

このつづじ学級の仲間を引つてくれたのは、六年生の二ふたりです。つづじ学級のみんなは二人で、仲間を大切にすることでしょう。六年生で二人へ、心からありがとうございました。

北野小学校のぞみ・ひかり学級のみながら多くのことを学んできました。パソコンを使ってカレンダーを作りました。また、インターネットで九十九の練習をしました。マウスの使い方を練習したりしました。毎日、新聞を書いて全校の友だちに読んでもらいました。筆を使つて、自分の好きな字を元気よく書きました。夏に植えたおもは、畑で大きく育ちました。このおいで、お菓子を作つて売りました。新しい友だちがたくさんいました。新学年でも、自分の目標を決めて学んでいきます。

滋賀県立八日市養護学校

野洲中学校

中主中学校 5

祇王小学校

北野小学校

チャリティーバザー ご協力ありがとうございました。
売上金 73,555円

12月21日(土)ヨリヨリが解説にてばく



10月21日(土)アルプラザ野洲にて「バザー」を行いましたところ、たくさんの方々に喜んで頂きました。お越しいただき、完売することができました。この売上金は子どもたちのために大切に使わせていただきます。